り 災 物 件 明 細 書

り災した住居の所在地	○○市○○町○○番地	り災組合員氏名 別居被扶養者氏名	共済　太郎 （　　）続柄（　　）
浸水の状況	前 月　日　時 後	最高水位	床上　cm 床下　cm

住居

住居の区分：自宅・公舎又は公営住宅・借家・借間・アパート・その他（　　）

規模：階建の　階に居住　／　一階○○．○㎡　二階○○．○㎡　三階　㎡　延　○○．○㎡

構造：木造・ブロック造・鉄筋コンクリート・その他（　　）

各階の平面略図（必要なときは断面略図を添える。）り災個所は朱書すること

N

省略

住居四周五十米内の略図（風の方向明記）

N

省略

り災個所の説明：住居全焼

り災前の見積価格	損害額	残存価格	り災率	摘要
A 10,967,504	B 10,967,504	C 0	D １００％ ２か月	

家財

別紙「り災率判定票（家財）」のとおり。　り災率　１００％　２か月

総合判定　給料　３か月

上記のとおり損害を受けたことを申立てます。

名古屋市職員共済組合理事長　様

平成○○年○○月○○日

申立者　住所又は所属　総務局○○課　印
氏名　共済　太郎

所属所長　職名　総務局○○部○○課長　印
氏名　総務　一郎

◎注意　該当事項の列挙してあるものは○で囲み、記入しない個所は斜線を引くこと。